**第７２次千葉県教育研究集会 具体例(Ａ)**

【Ａ４判・縦型　余白は、上２cm、下・左右２.５㎝】

2.5㎝

**７**

**２cm四方の**正方形

(支部番号)

２㎝

**第７２次千葉県教育研究集会**

分科(散)会名を記載

**第１分科会　国語教育（言語活動と言語の教育）**

レポートのテーマとサブテーマを記載

**伝え合う力を育てる国語学習の工夫**

**―「いっぱい聞いて　いっぱい話そう　○○！」の活動を通して ―**

１．設定理由

レポートの内容がひと目でわかるように、レポート骨子を、右の４本の柱に沿って簡潔に記載すること。

人間が人間らしく成長していく上で、「言語」は重要な役割を果たしている。しかし、子どもたちの言語生活を見ると、おしゃべりは好きだが、みんなの前でうまくいかない子どもも多く見られるようになってきた。

そこで、子どもたちの身近にあり興味を持ち始めた地域を教材にして、学習活動を工夫し実践することで、伝え合う活動の楽しさを感じ、豊かに表現できる児童を育成したいと考え、本主題を設定した。

２．研究の仮説

地域の文化や歴史を調べ、地域への愛着について交流することを通して、豊かに伝え合うことのできる子どもが育つであろう。

３．研究内容

○「いっぱい聞いて　いっぱい話そう　○○！」（調べたことを発表しよう）

①　地区の自慢や言い伝え調べの実践

②　発表会の実践

４．結　　論

○「いっぱい聞いて　いっぱい話そう　○○！」の発表会を聞いて、自分の地域のよさを伝えるために、子どもたちは練習や工夫を重ねる中で、相手にわかりやすく伝えるための「話す力」を高めることができた。

○発表練習を聞き合うことを通して、よさを認めたりアドバイスしたりすることで、よい聞き手が育ち、話し手と聞き手の間に心の交流が生じた。

○調べたことをもとに発表原稿を書いて発表したことは、自分の伝えたいことを筋道を立て文にまとめて「書く力」や「話す力」につながった。

○発表を異学年や保護者、地域の方に聞いていただき、地域への愛着の交流をすることで温かい人間関係づくりにつながった。

2.5㎝

**１－１**

(分科会番号)

**高さ２cmの**正方形

または長方形

2.5㎝

支部名と分会名を記載する

印旛支部

○○○市（町・村）立○○○小(中)学校

○　○　○　○　○

上段＝メインレポーターの名前

下段＝サブレポーターの名前

○　○　○　○　○